



ものづくり産業の拠点として港が地域経済を支える

現在 now

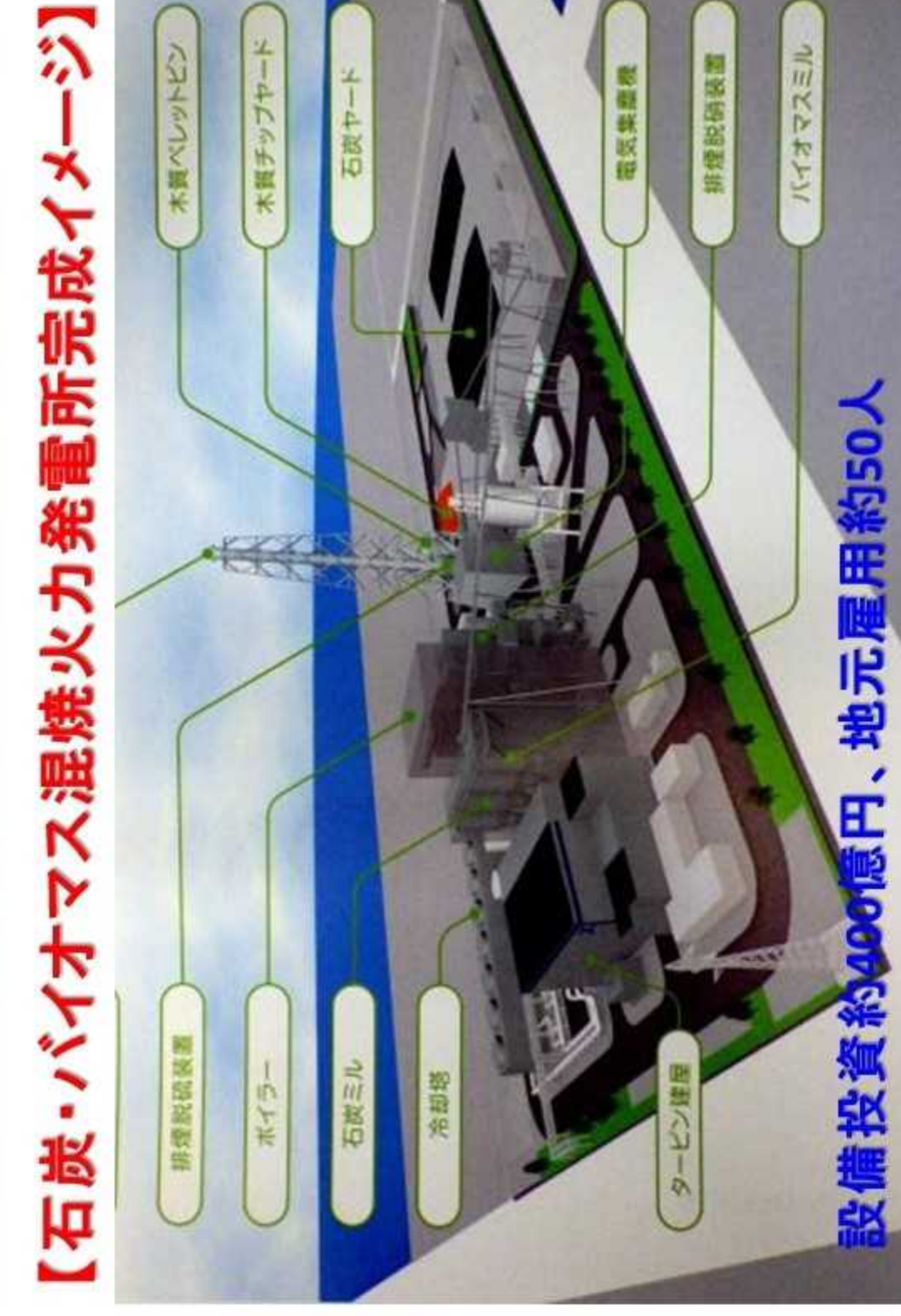
将来 future



〈立地企業の声〉
港内の静穏度は良くなっ
てきているが、防波堤の
延伸による更なる静穏度
向上に期待

港内静穏度 の確保

運転開始後は、石炭30万ト
ン、木質系燃料10万トンを
輸入予定



平成35年度 防波堤完成 予定

国内有数の製紙工場が立地するなど、ものづくり産業拠点である仙台塩釜港石巻港区において、荷役の安定化を図るため、港内の穏度確保に向けて防波堤(南)を整備中

港湾背後には、原料を海外から輸入する石炭・バイオマス混焼発電所が平成30年3月の稼働を目指し建設中であり、地元雇用約50名、設備投資約400億円が見込まれ、地域経済の復興に貢献

港湾背後企業の事業展開の実現や、新たな産業誘致に期待

【宮城県位置図】

